

令和4年度 第2次募集 選抜・評価方法

学校番号 94

千葉県立松尾高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

|          |                          |
|----------|--------------------------|
| (1) 調査書  | 中学校の校長から送付された調査書         |
| (2) 面接   | 評価者3名の個人面接 検査時間：10分程度    |
| (3) 作文検査 | 字数：500字以上600字以内 検査時間：50分 |

2 評価項目及び評価基準

(1) 調査書〔185点満点〕アの数値に、エについて加点（上限50点）したものを調査書の得点とする。

| 評価項目                   | 評価基準  |
|------------------------|---|
| ア 教科の学習の記録             | 各教科の評定の全学年の合計値で評価する。<br>評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。                                      |
| イ 出欠の記録                | 3年間で欠席が20日以上の場合は、審議の対象とする。  |
| ウ 行動の記録                | 〇が一つもない場合は、審議の対象とする。  |
| エ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項 | 生徒会活動（本部役員）、部活動（県大会出場以上、またはそれに準じた実績）、その他の活動で顕著な実績を持つ者は加点する。<br>検定については、英検・漢検・数検3級以上を加点する。 |
| オ 総合所見                 | 特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。  |

(2) 面接〔60点満点〕

3名の評価者が、次の2つの評価項目について、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。aを10点、bを6点、cを2点とし、3名の評価者の評価（各20点満点）を合計し、得点化する。評価cがある場合は、審議の対象とする。

| 評価項目       | 評価基準   |
|------------|--|
| ア 高校生活への意欲 | 高校生活に対する目標・意識が明確である。<br>意欲的な高校生活（学習・部活動等）を送ろうとしている。                          |
| イ 基本的生活態度  | 質問の内容を十分理解し、自分の考えをわかりやすく表現できている。<br>頭髪、服装がきちんとしている。<br>礼節をわきまえ、適切な言葉遣いできている。 |

(3) 作文検査〔60点満点〕

3名の評価者が、次の2つの評価項目について、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（やや劣っている）の3段階で評価する。aを10点、bを6点、cを2点とし、3名の評価者の評価（各20点満点）を合計し、得点化する。

| 評価項目      | 評価基準  |
|-----------|---|
| ア 内容・文章表現 | 与えられたテーマに対して、内容が適切である。<br>誤字や脱字がない。文法を正しく用いている。 |
| イ 字数・全体構成 | 指定された字数に対して、過不足がない。<br>全体としてのまとまりがある。           |

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

「調査書の得点」、「面接の得点」及び「各高等学校において別に定める検査（作文）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、第2次募集の募集人員までを入学許可候補者とする。

〈総得点の満点の内訳〉

| 調査書の得点 |     | 面接の得点 | 各高等学校において別に定める検査（作文）の得点 | 総得点  |
|--------|-----|-------|-------------------------|------|
| 評定     | 加点  |       |                         |      |
| 135点   | 50点 | 60点   | 60点                     | 305点 |

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはいししない。

4 その他

過年度卒業者については、検査終了後、別途個人面談を行う。